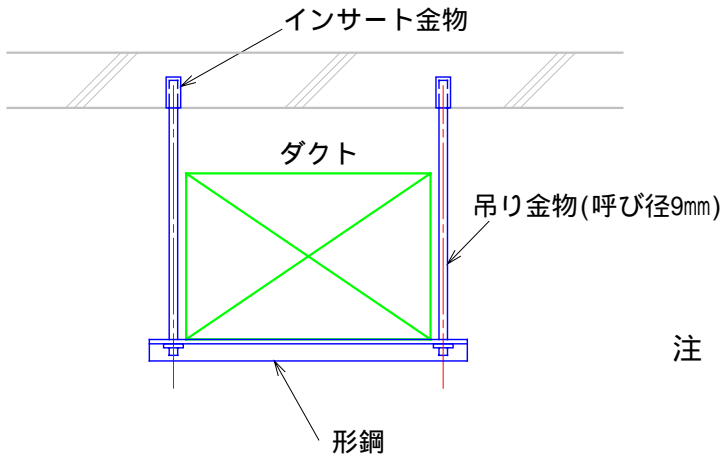


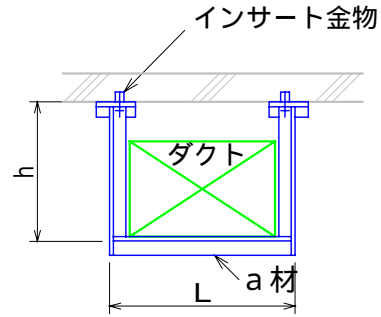
ダクトの棒鋼吊り・形鋼振れ止め支持要領

(a) 横走りダクト

(1) 棒鋼吊り

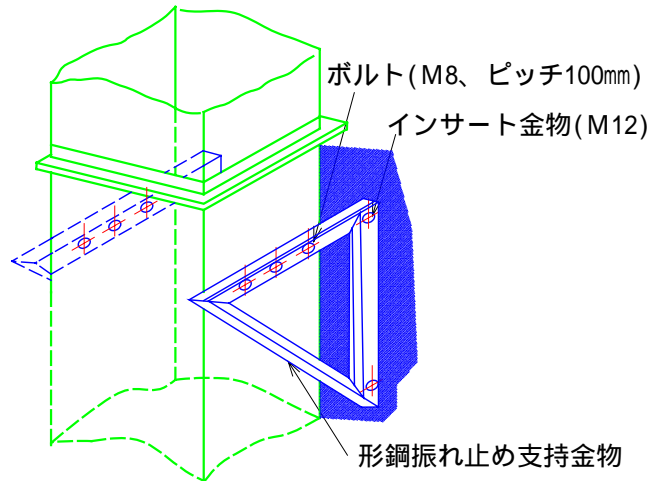


(2) 形鋼振れ止め支持

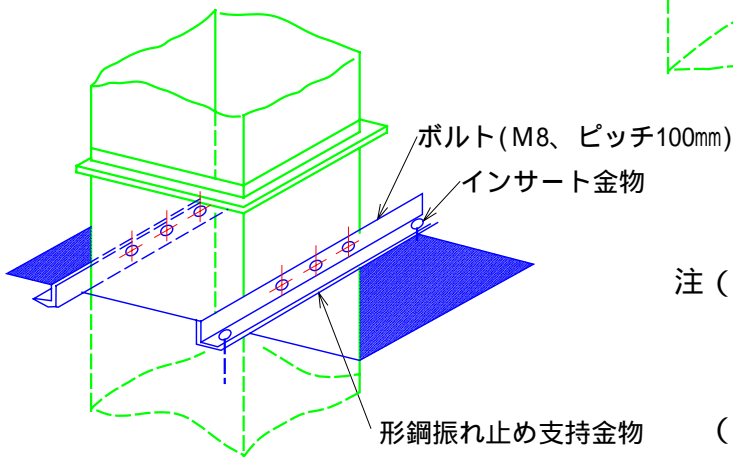


注 (2)のa材及びインサート金物は、形鋼振れ止め支持部材選定表(一)の(c)による。
 なお、接合は全周すみ肉溶接とする。

(b) 立てダクト(形鋼振れ止め支持)



壁の場合



床の場合

注 (1) 壁の場合の形鋼振れ止め支持金物の部材は、保温無ダクトにのみ適用する。
 (2) 接合は全周すみ肉溶接とする。